

医学専攻

科目名		解剖学演習			
科目責任者		本田 岳夫 (第1解剖学 教授)			
開講時期:	2～3年次	単位数:	6 単位	時間数:	90分× 45 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 人体の正常構造を肉眼解剖学、顕微解剖学、細胞生物学、分子生物学等、多角的な視点から統合的に理解する。 行動目標 (SBOs) 1) 分子・細胞レベルで人体の基本構造および形態形成の仕組みを説明できる。 2) 分子・細胞レベルの構造形成機構を解明するために用いられる主要な研究手法を説明できる。 3) 顕微解剖学レベルで、人体の主要な組織および微細構造の形成原理を説明できる。 4) 顕微解剖学における組織標本作製、染色法および各種顕微鏡による解析手法を説明できる。 5) 肉眼解剖学レベルで、器官系の三次元的配置と相互関係、その発生起源を説明できる。 6) 肉眼解剖学における観察手法、および画像診断技術による構造解析手法を説明できる。 7) 構造の階層性を俯瞰し、人体の正常構造が形成される原理について論理的に説明できる。					
● 評価方法		検討会での討論(30%)・発表(30%)・レポート等(40%)で総合評価する。			
● 参考文献		演習の中で必要に応じ紹介する。			